

### 青空広がるお祝いの日 飯南町敬老会

9/18  
月・祝

これまでのご労苦に感謝し長寿をお祝いする「飯南町敬老会」を、赤名農村環境改善センターで開催しました。

式典では、長寿・白寿・米寿・喜寿・金婚の各節目のお祝いを迎えられた皆さんに記念品を贈呈して、お祝いしました。また、アトラクションでは、飯南神楽団が「土蜘蛛」を演じ、物語が佳境に入り舞が激しくなる中、会場からは掛け声や、大きな拍手が起っていました。

ステージの催し物や昔話などを楽しむ約250人の参加者の表情は、生き生きと輝いていました。



健康長寿を願って声高らかに万歳



飯南牡丹組によるよさこいがお祝いの席に華を添える



記念品を受け取る白寿代表の難波和夫さん(上来島)

このほか、9月12日(火)には今年度100歳を迎えられる穂丸勤さん(琴引の里)、藤原ミツ子さん(琴引の里)、奥井サダ子さん(琴引の里)、南部信子さん(あかぎの里)に、内閣総理大臣からの祝状と銀杯を山崎町長から手渡しました。

### 健やかな成長を祈って ちりけ封じ登山

9/23  
土・祝



一緒に手を合わせてお祈り

### 健康づくりはみんなでき いっしょにやん健康まつり

10/7  
土



エコーを使ってお肉の中を見えています

健康づくりを楽しんでもらおうと、保健福祉センターを会場に開催した「いっしょにやん健康まつり」。飯南病院 松本賢治医師の講演や医療機器操作体験、血圧測定、栄養補助食品の試食、愛寿園などによる展示のほか、水風船釣りやわた飴など、子ども向けの催しもあり、幅広い世代約100人が集まりました。

秋分の日、琴弾山神社の例祭に合わせて行われた「ちりけ封じ登山」。9合目、標高約1000mにある神社には、10組の親子が集まり、ご祈願をうけました。  
急な登山道を、手をつないだり、背負ったりして登った親子は、真剣な顔つきで手を合わせてお祈りしていました。  
また、「旧暦の10月、全国の神様は、琴引山に降臨し、琴引山より流れ出す神戸川を下り、日本海に出て稲佐浜から出雲大社に集まる」という言い伝えにちなんで「神迎え祭」も行われました。

### 来場者5千6百人のにぎわい コスモス祭

AR  
動画

10/8  
日



歩くのが大変なほどの賑わい。飯南町のおいしいものでおもてなし



力強い太鼓の音が会場に響き渡る

夏を思わせる強い日差しが降り注いだ、東三瓶フラワーパレード「第27回コスモス祭」が開催されました。恒例のやまめのつかみ取り、さつまいも掘り、モデル撮影会などの参加型イベントは大盛況。ステージでは、頓原中学校吹奏楽部による演奏や須佐太鼓、マジックショー、大抽選会などが催され、家族や友達と一緒に楽しむ姿が見られました。岡山県から毎年、志津見のフラワーイベントに訪れているという女性には「来年のポピー祭の開催も楽しみ」と話していました。



おイモあったよー

### 赤名峠の麓、野見野を歩く 銀山街道ウォーキング

10/1  
日



秋の風吹く道を歩く

町内の銀山街道を訪ねる「銀山街道ウォーキング」が上赤名で開催され、県内外から130人が参加しました。11回目を迎えたこの催しは、石見銀山が世界遺産に登録された平成19年から始まりました。今回は、赤名の町をスタートし、御手洗池やすくも塚古墳に立ち寄りながら、北野で折り返して上赤名会館にゴールする約6.5kmのコース。ゴールの上赤名会館では地元食材をふんだんに使った豚汁やおにぎりが振る舞われました。



着物姿の町むすめがおもてなし



戦国武将も登場!

参加した飯南高校の生徒は、「普段はなかなか歩くことのない道。知らなかった歴史に触れることができました」と話しました。